

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-264845

(P2004-264845A)

(43) 公開日 平成16年9月24日(2004.9.24)

(51) Int.Cl.⁷

G09G 3/36

G02F 1/133

G06F 3/033

G09G 3/20

F I

G09G 3/36

G02F 1/133 550

G06F 3/033 350A

G09G 3/20 612T

G09G 3/20 624Z

テーマコード (参考)

2H093

5B087

5C006

5C080

審査請求 未請求 請求項の数 36 O L (全 16 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2004-52558 (P2004-52558)

(22) 出願日 平成16年2月26日(2004.2.26)

(31) 優先権主張番号 0304587.9

(32) 優先日 平成15年2月28日(2003.2.28)

(33) 優先権主張国 英国 (GB)

(71) 出願人 000005049

シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

(74) 代理人 100078282

弁理士 山本 秀策

(74) 代理人 100062409

弁理士 安村 高明

(74) 代理人 100107489

弁理士 大塩 竹志

(72) 発明者 クリス ジェイ. ブラウン

イギリス国 オーエックス1 1エスエヌ

, オックスフォード, シアレイク ク

ローズ 24

Fターム(参考) 2H093 NA16 NC22 NC24 NC52 ND60

NE01

最終頁に続く

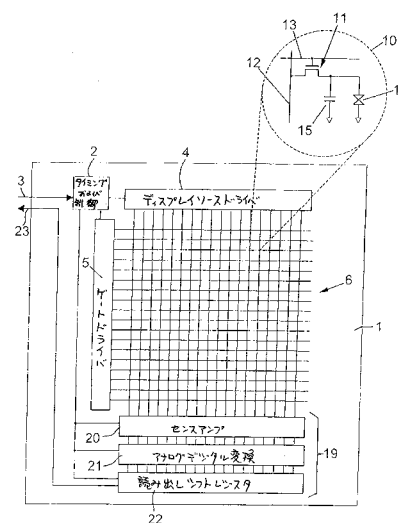
(54) 【発明の名称】 ディスプレイおよびセンサ装置

(57) 【要約】

【課題】 センサ機能性をAMLCDなどのアクティブマトリクスディスプレイに組み込む装置が提供される。

【解決手段】 LCDピクセル10のアクティブマトリクス6には、標準的なディスプレイソースドライバ4およびゲートドライバ5が設けられる。ディスプレイソースドライバ4は、センサアンプ20を含む出力構成19にも接続されているカラム電極12に応答する必要なピクセル応答を生成するデータ信号を供給する。動作の表示段階の間、AMLCDは、マトリクス6が一度に1 rowずつ、フレームごとリフレッシュされる状態で、動作する。フレーム間において、センサアンプ20がラインスキャンされ、マトリクス6がまた、ゲートドライバ5によってスキャンされる。各ピクセルの特徴は、関連得るセンサアンプ20によって検知され、構成の出力23で供給される外部刺激を表す。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アクティブマトリクスディスプレイおよびセンサ装置であって、
ロウおよびカラムに構成されたディスプレイ画素のアレイであって、各画素は、表示されるイメージデータを受信するディスプレイデータ入力および該データ入力からのイメージデータの入力をイネーブルするスキャン入力を有し、各カラムの該画素の該データ入力は、それぞれのカラムデータ線に接続され、各ロウの該画素の該スキャン入力は、それぞれのロウスキャン線に接続されている、ディスプレイ画素のアレイと、
データ信号を該カラムデータ線に供給するデータ信号生成器と、
スキャン信号を該ロウスキャン線に供給するスキャン信号生成器と、
外部刺激に応答して、該ディスプレイ画素によって、該ディスプレイ画素内で生成されるセンサ信号を出力する該カラムデータ線に接続されている出力構成と
を含む、アクティブマトリクスディスプレイおよびセンサ装置。

10

【請求項 2】

前記センサ信号が、前記ディスプレイ画素の光学的に変動可能な領域によって、該光学的に変動可能な領域内で生成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記データ信号生成器、前記スキャン信号生成器、前記出力構成、および前記アレイの電子部品がその上に集積されたディスプレイ基板を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記データ信号生成器は前記アレイの第 1 の端に沿って配置され、前記出力構成は該アレイの該第 1 の端の反対の第 2 の端に沿って配置される、請求項 3 に記載の装置。

20

【請求項 5】

前記画素のそれぞれは、イメージ生成素子および電子スイッチを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記イメージ生成素子のそれぞれは、液晶素子を含む、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記画素のそれぞれは、格納キャパシタを含む、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 8】

前記電子スイッチのそれぞれは、薄膜トランジスタを含む、請求項 5 に記載の装置。

30

【請求項 9】

前記トランジスタのそれぞれは、前記画素スキャン入力に接続されているゲート、前記画素データ入力に接続されているソース、および前記イメージ生成素子に接続されているドレインを有する、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記データおよびスキャン信号生成器および前記出力構成のうちの少なくとも 1 つを制御するコントローラを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 11】

前記データおよびスキャン信号生成器および前記出力構成のうちの少なくとも 1 つを制御するコントローラを含み、
該コントローラは、前記ディスプレイ基板上に集積されている、請求項 3 に記載の装置。

40

【請求項 12】

薄膜トランジスタとして実施されるアクティブデバイスを含む、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 13】

前記コントローラは、前記画素センサ信号のうちのいずれが前記出力構成によって出力されるかを制御するように構成されている、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 14】

50

前記コントローラは、前記画素センサ信号のうちのいずれが前記出力構成によって出力されるかを決定するようにプログラム化できる、請求項 13 に記載の装置。

【請求項 15】

前記コントローラは、前記装置の動作中に、前記画素センサ信号のうちのいずれが前記出力構成によって出力されるかを変更するように再プログラム可能である、請求項 14 に記載の装置。

【請求項 16】

前記コントローラは、交互のイメージ書き込み段階およびセンサ読み出し段階を規定するように、前記データおよびスキャン信号生成器ならびに前記出力構成の動作を制御するように構成される、請求項 10 に記載の装置。

10

【請求項 17】

前記書き込み段階のそれぞれの間、イメージデータのフレームは前記アレイに書き込まれる、請求項 16 に記載の装置。

【請求項 18】

連続的な該書き込み段階の間の垂直帰線消去期間の間、前記読み出し段階がそれぞれ発生する、請求項 16 に記載の装置。

【請求項 19】

前記書き込み段階のそれぞれの間、少なくとも 1 つのイメージデータのロウが前記アレイに書き込まれる、請求項 16 に記載の装置。

【請求項 20】

前記読み出し段階のそれぞれが、少なくとも 1 つの画素のロウからの前記センサ信号を、前の書き込み段階の間にイメージデータが書き込まれた該少なくとも 1 つのロウの後に、出力することを含む、請求項 19 に記載の装置。

20

【請求項 21】

前記読み出し段階のそれぞれの間、前記画素の全てのセンサ信号が出力される、請求項 16 に記載の装置。

【請求項 22】

前記読み出し段階のそれぞれの間、前記画素の全てのうちの適切なサブセットのセンサ信号が出力される、請求項 16 に記載の装置。

【請求項 23】

前記読み出し段階の間、前記画素の全てのうちの同じ前記適切なサブセットのセンサ信号が出力される、請求項 22 に記載の装置。

30

【請求項 24】

前記読み出し段階の群のそれぞれの間に前記画素の全ての前記センサ信号が出力されるように、前記画素の前記適切なサブセットは 1 群の読み出し段階のうちのそれぞれの読み出し段階の間に異なる画素を含む、請求項 22 に記載の装置。

【請求項 25】

前記画素の適切なサブセットは、画素のロウの少なくとも 1 つの群を含み、該少なくとも 1 つの群のそれぞれは、少なくとも 1 つのロウを含む、請求項 22 に記載の装置。

【請求項 26】

前記少なくとも 1 つの群が、前記アレイのカラム方向に実質的に均等に間隔が開けられた、複数の群を含む、請求項 25 に記載の装置。

40

【請求項 27】

前記少なくとも 1 つの群は、複数の隣接するロウを含む、請求項 25 に記載の装置。

【請求項 28】

前記コントローラは、前記データおよびスキャン信号生成器ならびに前記出力構成の動作を、イメージデータを前記アレイに書き込み、同時に、該アレイからセンサ信号を読み出すように制御するように構成される、請求項 13 に記載の装置。

【請求項 29】

前記データ信号生成器は、前記データ線のうちの第 1 のデータ線にイメージデータを供

50

給するように構成され、前記出力構成は、同時に、前記画素の各ロウについて、該第1のデータ線とは異なる前記データ線のうちの第2のデータ線からセンサ信号を読み出すように構成される、請求項28に記載の装置。

【請求項30】

前記第1および第2のデータ線は、前記画素のロウの全てについて同じである、請求項29に記載の装置。

【請求項31】

前記出力構成は、電圧、電流、格納された電荷およびキャパシタンスのうちの少なくとも1つを含む、前記画素の特徴に応じる、請求項1に記載の装置。

【請求項32】

前記出力構成は、前記カラムデータ線に接続されている複数のセンスアンプを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項33】

前記センスアンプの数は、前記データ線の数より少なく、各センスアンプは、それぞれの第1のマルチプレクサによって、該データ線のセットのいずれか1つに接続可能である、請求項32に記載の装置。

【請求項34】

前記出力構成は、前記センスアンプの出力に接続された複数のアナログ/デジタル変換器を含む、請求項32に記載の装置。

【請求項35】

前記変換器の数は、前記センスアンプの数よりも少なく、該センスアンプのそれぞれは、それぞれの第2のマルチプレクサによって、前記センスアンプ出力のセットのいずれか1つに接続可能である、請求項34に記載の装置。

【請求項36】

前記出力構成は、前記変換器からの並列出力を直列出力に変換するシフトレジスタを含む、請求項34に記載の装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、アクティブマトリクスディスプレイおよびセンサ装置に関する。

【背景技術】

【0002】

アクティブマトリクス液晶ディスプレイ（AMLCD）は、入力機能を必要とする製品において用いられ得る。例えば、携帯電話および携帯情報端末（PDA）は、ユーザに対して、AMLCD上で情報を表示し、例えば、電話のキーパッドからのユーザによる入力を要求し得る。その代わりに、または、それに加えて、AMLCDは、環境条件、例えば、周囲光または温度に自動的に適応することが必要とされ得る。このような場合、センサは装置の外部からの入力を受け付けることが必要である。公知の構成において、このようなセンサ機能性は、追加の部品をディスプレイに付け加えることによって提供されてきた。例えば、タッチ入力を提供して、「タッチスクリーン」を形成するために、追加の層がディスプレイの前面に付け加えられる必要がある。従って、このような機能性を提供することは、このような装置をより複雑にし、コストを高めることになる。

【0003】

T Tanakaらの「Entry of Data and Command for an LCD by Direct Touch: An Integrated LCD Panel」（SID 1986）は、パッシブマトリクスディスプレイにタッチセンサ機能を提供する構成を開示する。この構成において、タッチ入力によって引き起こされる液晶層の任意のキャパシタンス変化は、パッシブマトリクススキャンおよびデータ線を用いて検出される。しかし、性能が制限され、ディスプレイを形成するパネルから切り離して適切なディスプレイドライバおよびセンサ回路を提供する必要があることによ

10

20

30

40

50

って、より複雑になり、コストが高くなる。

【0004】

US 6 028 581は、集積センサ構成を有するアクティブマトリクス液晶ディスプレイを開示する。この構成において、フォトダイオードは、各ピクセル（画素）において集積され、例えば手書き入力用のペンによる、タッチ入力を検出するか、またはディスプレイ上に形成されるイメージを検出するように構成される。しかし、このような構成は、アクティブマトリクスの変化を必要とし、実質的にフィルファクターを低減させ、従って、ディスプレイの画質を低減させる。

【0005】

JP 5 - 250093は、入力ペンがディスプレイと接触している場合に、その座標を検出する構成を有するアクティブマトリクス液晶ディスプレイを開示する。入力ペンは、固定された電圧を生成し、ペンが接触している信号電極線上のデータを変化させる。変化した信号と入力データとの間の差は、接触の点を決定するために用いられる。入力ペンによって引き起こされる信号は、アドレッシングマトリクスにおいて示され、これは、液晶層を必要としない。 10

【非特許文献1】T Tanakaら、「Entry of Data and Command for an LCD by Direct Touch: An Integrated LCD Panel」(SID 1986)

【特許文献1】米国特許第6028581号明細書

【特許文献2】特開平5 - 250093号公報 20

【発明の開示】

【課題を解決するための手段】

【0006】

（発明の要旨）

本発明によると、アクティブマトリクスディスプレイおよびセンサ装置であって、ロウおよびカラムに構成されたディスプレイ画素のアレイであって、各画素は、表示されるイメージデータを受信するディスプレイデータ入力およびデータ入力からのイメージデータの入力をイネーブルするスキャン入力を有し、各カラムの画素のデータ入力は、それぞれのカラムデータ線に接続され、各ロウの画素のスキャン入力は、それぞれのロウスキャン線に接続されている、ディスプレイ画素のアレイと、データ信号をカラムデータ線に供給するデータ信号生成器と、スキャン信号をロウスキャン線に供給するスキャン信号生成器と、外部刺激に応答して、ディスプレイ画素によって、ディスプレイ画素内で、センサ信号を出力するカラムデータ線に接続されている出力構成とを含む、アクティブマトリクスディスプレイおよびセンサ装置が提供される。 30

【0007】

センサ信号が、ディスプレイ画素の光学的に変動可能な領域によって、光学的に変動可能な領域内で生成されてもよい。

【0008】

この装置は、データ信号生成器、スキャン信号生成器、出力構成、およびアレイの電子部品がその上に集積されたディスプレイ基板を含んでもよい。データ信号生成器はアレイの第1の端に沿って配置され、出力構成はアレイの第1の端の反対の第2の端に沿って配置されてもよい。 40

【0009】

画素のそれぞれは、イメージ生成素子および電子スイッチを含んでもよい。イメージ生成素子のそれぞれは、液晶素子を含んでもよい。画素のそれぞれは、格納キャパシタを含んでもよい。電子スイッチのそれぞれは、薄膜トランジスタを含んでもよい。トランジスタのそれぞれは、画素スキャン入力に接続されているゲート、画素データ入力に接続されているソース、およびイメージ生成素子に接続されているドレインを有してもよい。

【0010】

この装置は、データおよびスキャン信号生成器および出力構成のうちの少なくとも1つ 50

を制御するコントローラを含んでもよい。コントローラは、ディスプレイ基板上に集積されてもよい。この装置は、薄膜トランジスタとして実施されるアクティブデバイスを含んでもよい。

【0011】

コントローラは、画素センサ信号のうちのいずれが出力構成によって出力されるかを制御するように構成されてもよい。コントローラは、画素センサ信号のうちのいずれが出力構成によって出力されるかを決定するようにプログラム化できてもよい。コントローラは、装置の動作中に、画素センサ信号のうちのいずれが出力構成によって出力されるかを変更するように再プログラム可能であってもよい。コントローラは、交互のイメージ書き込み段階およびセンサ読み出し段階を規定するように、データおよびスキャン信号生成器ならびに出力構成の動作を制御するように構成されてもよい。書き込み段階のそれぞれの間、イメージデータのフレームはアレイに書き込まれてもよい。連続的な書き込み段階の間の垂直帰線消去期間の間、読み出し段階がそれぞれ発生してもよい。

10

【0012】

書き込み段階のそれぞれの間、少なくとも1つのイメージデータのロウがアレイに書き込まれてもよい。読み出し段階のそれぞれが、少なくとも1つの画素のロウからのセンサ信号を、前の書き込み段階の間にイメージデータが書き込まれた少なくとも1つのロウの後に、出力することを含んでもよい。

【0013】

読み出し段階のそれぞれの間、画素の全てのセンサ信号が出力されてもよい。

20

【0014】

読み出し段階のそれぞれの間、画素の全てのうちの適切なサブセットのセンサ信号が出力されてもよい。読み出し段階の間、画素の全てのうちの同じ適切なサブセットのセンサ信号が出力されてもよい。あるいは、読み出し段階の群のそれぞれの間に画素の全てのセンサ信号が出力されるように、画素の適切なサブセットは1群の読み出し段階のうちのそれぞれの読み出し段階の間に異なる画素を含んでもよい。

【0015】

画素の適切なサブセットは、画素のロウの少なくとも1つの群を含み、少なくとも1つの群のそれぞれは、少なくとも1つのロウを含んでもよい。少なくとも1つの群が、アレイのカラム方向に実質的に均等に間隔が開けられた、複数の群を含んでもよい。少なくとも1つの群は、複数の隣接するロウを含んでもよい。

30

【0016】

コントローラは、データおよびスキャン信号生成器ならびに出力構成の動作を、イメージデータをアレイに書き込み、同時に、アレイからセンサ信号を読み出すように制御するように構成されてもよい。データ信号生成器は、データ線のうちの第1のデータ線にイメージデータを供給するように構成され、出力構成は、同時に、画素の各ロウについて、第1のデータ線とは異なるデータ線のうちの第2のデータ線からセンサ信号を読み出すように構成されてもよい。第1および第2のデータ線は、画素のロウの全てについて同じであってもよい。

【0017】

出力構成は、電圧、電流、格納された電荷およびキャパシタンスのうちの少なくとも1つを含む、画素の特徴に対応するものであってもよい。

40

【0018】

出力構成は、カラムデータ線に接続されている複数のセンスアンプを含んでもよい。センスアンプの数は、データ線の数より少なく、各センスアンプは、それぞれの第1のマルチプレクサによって、データ線のセットのいずれか1つに接続可能であってもよい。出力構成は、センスアンプの出力に接続された複数のアナログ/デジタル変換器を含んでもよい。変換器の数は、センスアンプの数よりも少なく、センスアンプのそれぞれは、それぞれの第2のマルチプレクサによって、センスアンプ出力のセットのいずれか1つに接続可能であってもよい。出力構成は、変換器からの並列出力を直列出力に変換するシフトレジ

50

スタを含んでもよい。

【発明の効果】

【0019】

本発明によれば、センサ機能性がアクティブマトリクスディスプレイ、例えば、アクティブマトリクス液晶ディスプレイに集積された装置を提供することが可能である。アクティブマトリクスを入力的手段として用いることによって、検知機能性を提供するために、アクティブマトリクスまたはドライバ回路を変更することが必要とされない。ピクセルアパーチャを低減する必要もないし、フィルファクターを低減する必要もないので、検知機能性を組み込むことによってディスプレイ品質が損なわれる必要はない。アクティブマトリクスおよびドライバ構成は、標準的な設計のものであってよく、さらなる検知機能性は、例えば、アクティブマトリクスの他の場合には用いられない側面に沿ってさらなる回路を集積することによって提供され得る。 10

【0020】

プログラマブルなコントローラを有する実施形態において、ソフトウェアによって、例えば、特定のアプリケーションの要件に従って、センサおよび/またはディスプレイ動作が制御され得る装置を提供することが可能である。従って、アプリケーションによる各種の動作モードにおいて、同じ1つの装置が用いられ、実際の動作モードを規定するソフトウェアまたはプログラムは、外部ソース、例えば、イメージデータを装置に供給するハードウェアおよびソフトウェアの処理から容易に提供され得る。またこのようなプログラミングが表示されたイメージに関連付けられ、動作中に変更されることも可能である。例えば、制御アイコンがディスプレイに送られる場合、さらなるハードウェアまたはさらなる層が提供される必要なしに、タッチディスプレイ機能を提供するように、アイコンの領域におけるタッチに応答するように、装置は同時に構成され得る。 20

【発明を実施するための最良の形態】

【0021】

図面を通じて、同一の参照符号は同一の部材を指す。

【0022】

アクティブマトリクス液晶ディスプレイおよびセンサ装置は、図式的に1で表されたディスプレイ基板上に形成され、表示されるべきイメージデータとともにタイミングおよび制御信号を受信する入力3に接続されたタイミングおよび制御回路2を含む。回路2は、ディスプレイソースドライバ4の形のデータ信号生成器、およびゲートドライバ5の形のスキャン信号生成器に適切な信号を供給する。ドライバ4および5は、任意の適切なタイプ、例えば、標準または従来型のドライバであってよく、これ以上は説明されない。 30

【0023】

ディスプレイソースドライバ4は、6で示された画素（ピクセル）のアクティブマトリクスのカラムデータ線として機能する複数のマトリクスカラム電極に接続されているが、切り離され得る複数の出力を有する。ディスプレイソースドライバ出力は、ドライバが制御回路2によってイネーブルされる場合、例えば、データ線に接続されるのみである。カラム電極はアクティブマトリクス6の高さにわたって伸び、それぞれ、ピクセルのカラムのデータ入力に接続される。同様に、ドライバ5は、マトリクス6の幅にわたって伸びる 40
ロウ電極に接続されている複数の出力を有する。各ロウ電極は、ロウスキャン線として機能し、それぞれのロウのピクセルのスキャン入力に接続されている。

【0024】

ピクセルのうちの1つを、10でより詳細に示す。ピクセルは、標準的なアクティブマトリクス液晶タイプのピクセルである。ピクセル10は、ポリシリコン薄膜トランジスタの形の電子スイッチ11を含む。ポリシリコン薄膜トランジスタから構成された電子スイッチ11のソースは、カラム電極12に接続され、ゲートは、ロウ電極13に接続され、ドレインは、液晶ピクセルイメージ生成素子14および並行格納キャパシタ15に接続される。

【0025】

図 1 は、この構成の様々な部品の物理的なレイアウトを図式的に表す。全ての電子部品は、ディスプレイソースドライバ 4 がマトリクス 6 の上端に沿って配置され、ゲートドライバ 5 がマトリクス 6 の左端に沿って配置された状態で、ディスプレイ基板 1 上に集積される。ドライバ 4 および 5、ならびにマトリクス 6 と、これらの相対的な配置とは、標準的なものまたは従来のものであってよい。

【 0 0 2 6 】

この構成は、さらに、マトリクス 6 の下端に沿って配置された出力構成 19 を含む。構成 20 は、回路 2 からの制御信号によって、制御、例えばイネーブルされる複数のセンスアンプ 20 を含む。これらの複数のセンスアンプ 20 の出力は、それぞれ、カラム電極に接続される。センスアンプの出力は、アナログデジタル変換ブロック 21 に供給される。アナログデジタル変換ブロック 21 は、センスアンプ 20 によって検知されたアナログ値を並列デジタル出力に変換する。変換ブロック 21 の出力は、読み出しシフトレジスタ 22 に接続される。読み出しシフトレジスタ 22 は、並列出力データを直列出力データに変換して、この構成のセンス出力 23 に供給する。

10

【 0 0 2 7 】

ロウおよびカラムについて言及する場合、水平のロウおよび垂直のカラムに限定することを意図するものではなく、イメージデータがロウ毎に入力される標準的な周知の様式について言及される。ディスプレイにおいて、通常は、ピクセルロウは水平に構成され、カラムは垂直に構成されるが、このような構成は必須ではなく、ロウを、例えば、垂直に構成して、カラムを水平に構成してもよい。

20

【 0 0 2 8 】

使用において、ディスプレイのイメージデータは、任意の適切なソースによって、この構成の入力 3 に供給され、ドライバ 4 および 5 の動作に従って、アクティブマトリクス 6 によって表示される。例えば、ディスプレイがロウごとにリフレッシュされる典型的な構成において、図 2 に示すように、各フレームリフレッシュサイクルの始まりを示すフレーム同期化パルス V S Y N C とともに、直列に供給される。ピクセルイメージデータのロウは、ディスプレイソースドライバ 4 において、次々に入力され、スキャン信号は、適切なピクセルのロウに格納されるイメージデータをイネーブルするために、適切なロウ電極に供給される。従って、マトリクス 6 のピクセルロウは、ゲートドライバ 5 が通常一度に 1 つのロウにスキャン信号を供給し、上部ロウから開始して、フレームリフレッシュサイクルが完了したときに底部ロウで終了する状態で、一度に 1 つのロウずつリフレッシュされる。

30

【 0 0 2 9 】

図 2 に示す動作モードにおいて、各ディスプレイフレームは時間 t_r を費やし、リフレッシュ部分を含む。リフレッシュ部分の間、ピクセルのマトリクス 6 を一度に 1 つのロウずつリフレッシュするためにディスプレイデータが用いられ、リフレッシュ部分後に、垂直帰線消去期間 V B L が続く。ディスプレイフレーム期間の終わりにおいて、センサフレーム同期化パルスは、装置の検知段階を形成する期間 t_s のセンサフレームを開始するように供給される。

【 0 0 3 0 】

検知段階の間、ディスプレイソースドライバ 4 の出力は、カラム電極から切り離され、センスアンプ 20 は回路 2 によってイネーブルされる。その後、ゲートドライバ 5 はまた、マトリクス 6 の上部から底部へと、一度に 1 つずつロウ電極をスキャンし、センスアンプ 20 によって検知される信号は、変換ブロック 21 によってデジタルの形に変換され、シフトレジスタ 22 によって、一度に 1 つのロウずつ読み出される。シフトレジスタ 22 は、純粋な「1 ビット」直列出力を生成するか、またはマルチビット直列ワード出力を生成し得る。

【 0 0 3 1 】

表示段階の間、ピクセル 10 がリフレッシュされるときに、ゲートドライバ 5 は、スキャン信号をロウ電極 13 に供給し、それにより薄膜トランジスタ 11 をオンにする。ディ

40

50

スプレイソースドライバ4は、イメージ生成素子の所望の表示状態を表す電圧を同時にカラム電極12に供給し、所望のイメージ外観を決定するための電荷が、カラム電極12から格納キャパシタ15、および、イメージ生成液晶素子14へと転送される。イメージ生成液晶素子14も、キャパシタとして機能する。素子14にかけられる電圧は、素子に、公知の様態で所望のイメージのグレーレベルを表示させる。液晶ピクセルイメージ生成素子14は、表示動作を引き起こす光学的に変動可能な領域を含む。

【0032】

10で示されるような標準的なディスプレイピクセルは、あらゆる実質的な変更を必要とすることなく、外部刺激を検知するために用いられ得る。例えば、T. Tanakaらの「Entry of Data and Command for an LCD by Direct Touch: An Integrated LCD Panel」(SID 1986)に開示されているように、各ディスプレイピクセルは、タッチ入力を検出するために用いられ得る。LCDアセンブリの上部ガラスプレートに印加される圧力は、圧力が印加される領域の周りの液晶の変形の原因となる。この変形は、液晶素子14のキャパシタンスの検出可能な変化を引き起こす。このキャパシタンスの変化は、液晶素子14の光学的に変動可能な領域によって、その内部で生成された信号を表す。

【0033】

検知段階の間、ピクセル10を含むロウがロウ電極13の上のドライバ5からのスキャン信号によってイネーブルされるときに、素子14は、キャパシタ15と共に、トランジスタ11によって、カラム電極12に接続される。従って、ピクセル内の特徴の外部刺激の結果としてのあらゆる変化は、カラム電極12に接続されたセンスアンプ20のうちの1つに対してアクセス可能にされる。このことにより、刺激によって得られる特徴は、センスアンプによって、アナログ値に変換される。センスアンプによって検知された特徴は、ピクセル電圧、電流、格納された電荷またはキャパシタンス、あるいは、これらの任意の組合せであってもよい。

【0034】

動作のサイクルは、ディスプレイデータの次のフレームを用いてディスプレイのリフレッシュを開始させるVSYNCパルスから開始されて繰り返される。ディスプレイフレーム時間 t_d は、センサフレーム時間 t_s と等しくてもよいし、等しくなくてもよい。

【0035】

図2は、前のディスプレイフレームの垂直帰線消去期間VBL後に発生するセンサフレームを示すが、センサフレームは、ディスプレイフレームの消去期間内に発生してもよい。ロウの全ては、センサフレームの間のセンサデータについてスキャンされ得る。あるいは、ピクセルのロウの異なる適切なサブセットは、複数のフレームのそれぞれの間、複数のディスプレイフレームの期間にわたってセンサデータについてマトリクス全体がスキャンされるように、スキャンされ得る。例えば、センサデータについてスキャンされるロウの数は、ディスプレイフレームレートに依存し得、スキャンされるロウのパターンは、タイミングおよび制御回路2内のソフトウェアによって決定され得る。このような構成は、センサフレームの間にマトリクス全体をスキャンする場合と比較して、表示されるイメージの質を向上させるために用いられ得、ディスプレイが、検知機能性を提供しない従来のディスプレイのフレームレートと同じ速さにフレームレートを維持することを可能にする。本明細書中で用いられる用語「適切なサブセット」は、空のセットおよび完全なセットを除く、完全なセットのサブセットであると定義される。

【0036】

図3は、表示および検知段階が、各ロウのリフレッシュ期間またはロウ時間の間に行われる、別の動作モードを示す図である。各ロウ時間の始まりは、水平同期化パルスHSYNCによって規定される。マトリクス6のピクセルの第1のロウまたは上部ロウは、ゲートドライバ5のフレームの第1のスキャンパルスによってイネーブルされ、第1のロウのピクセル10のトランジスタ11がオンにスイッチされ、そのロウの液晶素子14が、格納キャパシタ15と共に、それぞれのカラム電極12に接続される。回路2は、センスア

10

20

30

40

50

ンプ20をイネーブルし、ディスプレイソースドライバ出力は、検知動作を妨害しないように、電極12から切断されるか、または絶縁される。ディスプレイソースドライバ4がイナクティブである場合、その出力が電極12から切り離されるようなディスプレイソースドライバである実施形態において、変更は必要なく、ドライバ4は標準的なタイプまたは公知のタイプのドライバであってよい。あるいは、ドライバ回路の設計に起因して、ドライバ出力が切り離されない場合、電極12からの出力を切り離す手段が提供され、回路2によって制御される。

【0037】

図3において、第1のロウのセンサデータは、S1で開始する。検知段階の終わりにおいて、出力構成19は、回路2によって、マトリクス6のイネーブルされた第1のロウのピクセル特徴に応答しないようにされる。所望のピクセル光学特徴についての適切なアナログ電圧の形のディスプレイデータは、ディスプレイソースドライバ4によって、カラム電極12に供給され、各ピクセルについての適切な電荷は、素子14に転送される。その後、第1のロウのスキャン信号が、ゲートドライバ5によってディセーブルされ、ピクセル10のトランジスタ11がオフにスイッチされて、素子14をカラム電極12から切り離す。これで、マトリクス6の第1のロウのリフレッシュが完了する。

10

【0038】

この動作サイクルは、マトリクス全体がセンサ信号についてスキャンされ、イメージデータのフレームを用いてリフレッシュされるまで、マトリクス6の各ロウについて、繰り返される。検知段階において、各ピクセルに格納されたディスプレイデータが壊れたり、破壊されたりする可能性があるので、検知段階は、マトリクス6の各ロウについて、ディスプレイリフレッシュ段階の前に行われる。

20

【0039】

図4は、イメージデータの各フレームによって、マトリクス6全体がリフレッシュされるが、検知段階の間N番目のピクセルのロウ（ただし、Nは1よりも大きい整数であり、図4に示す実施形態においては値3）のみが用いられる、他の動作モードを示す図である。この動作モードは、図2および3に示したモードのいずれかを用いて行われ得る。Nの値を選択することによって、検知機能の空間的解像度が、要件に従って選択され得る。多くの適用例において、必要とされる検知解像度は、必要とされる表示解像度よりも実質的に低い。検知段階の間にスキャンされるロウの数を低減することによって、電力消費および検知段階の間のマトリクス6のスキャンにかかる時間が低減される。

30

【0040】

検知段階の間スキャンされる実際のロウのパターンは、タイミングおよび制御回路2内のソフトウェアによって決定され得る。例えば、Nの値は、装置の入力3に供給される信号のソースによって設定され得る。あるいは、検知の均一な解像度が必要とされない適用例において、検知段階のロウのパターンは回路2において入力され得、検知されるロウはマトリクス6にわたって間隔が均一に開けられていなくてもよい。

【0041】

図5は、センサ信号について一部のピクセルロウのみがスキャンされる、他の動作モードを示す図である。1群、この場合は、4つのピクセルの連続的なロウまたは隣接するロウは、各センサフレームの間、検知のためにスキャンされる。上記と同様、スキャンされるロウの数は、回路2内のソフトウェアによって決定され得る。さらに、このモードは、図4に示すモードと組み合わせられてもよく、この場合、互いから間隔を開けられた連続的なロウの群が、検知のためにスキャンされる。

40

【0042】

図4および5において、センサ動作の間にスキャンされるロウは、例えば、13aのように、太線で示される。

【0043】

図6は、センサ動作の間、一部のピクセルのカラムのみがスキャンされる、さらなる動作モードを示す図である。上記と同様、スキャンされるカラムは、12aのように太線で

50

示されている。このモードにおいて、表示および検知動作は、同時に実行されるが、ピクセルの各カラムは、検知または表示を行い、両方行うことはない。表示に用いられているピクセルのカラムは、カラム電極によってディスプレイソースドライバ4に接続され、検知に用いられているピクセルのカラムは、ドライバ4の出力から切り離され、センスアンプ20に接続されている。特に、表示機能は検知機能を妨害し、検知機能は表示機能を妨害するので、ピクセルの各カラムはディスプレイドライバ出力およびセンスアンプに同時に接続されない方がよい。

【0044】

上記と同様、検知のためのカラムのパターンは、回路2内のソフトウェアによって決定され得る。ドライバ4またはセンスアンプ20に接続されているソース線のパターンは、ロウ毎、かつ/または、フレーム毎に変化し得る。これらのパターンを制御する回路のプログラミングは、パターンを変化させるように、再プログラムすることによって、時刻毎に変化し得る。これは、検知および表示ピクセルの所望のパターンを得るために、ロウ毎またはフレーム毎に行われてもよい。

10

【0045】

上記の動作モードは、必ずしも相互排反でなくてもよく、組み合わせられてもよい。従って、あらゆる所望の表示または検知パターンを、不必要にピクセルをスキャンすることなく得ることができる。

【0046】

これらの技術は、センサデータについてスキャンされるマトリクス6の領域を、表示されたイメージに関連付けるために用いられ得る。例えば、アイコンを表示して、アイコンが表示されている領域のみをセンサデータについてスキャンしてもよい。

20

【0047】

センスアンプ20およびアナログデジタル変換器21は、任意の適切な構成によって実施され、これらの適切な構成の例は、図7に示される。この例において、各センスアンプは、H. Morimuraらによる「A Novel Sensor Cell Architecture and Sensing Circuits Scheme for Capacitive Fingerprint Sensors」(IEEE Journal of Solid-State Circuits, vol. 35, no. 5, 2000年5月)に記載されているように、電荷転送アンプ20aとして実施されている。各変換器は、21aで示すように、電荷リディストリビューションアナログデジタル変換器として実施され得る。この変換器は、D. JohnsおよびK. Martinによる「Analogue Integrated Circuit Design」(Wiley, 1997年)に開示されている。両方の文書の内容は、本明細書中で参考として援用され、従って、これらの構成は、さらに説明されない。

30

【0048】

図8は、アナログデジタル変換器21aの数が電荷転送アンプ20aの数より少ない構成を示す図である。この場合、各変換器21aは、マルチプレクサ30を介して、いくつかの電荷転送アンプ20aの出力に接続される。マルチプレクサ30は、一度に1つずつのアンプ20aを変換器21aの入力に接続するように制御される。図9は、電荷転送アンプ20aの数がカラム電極12の数よりも少ないこの構成の変形例を示す図である。各電荷転送アンプ20aは、マルチプレクサ31がカラム電極を一度に1つずつ対応するアンプ20aの入力に接続するように構成されている状態で、さらなるマルチプレクサ30によってカラム電極12のセットに接続される。このような構成は、出力構成に必要な基板面積を低減させ、ディスプレイ解像度を低くし、ディスプレイサイズを大きくする必要を無くすために用いられ得る。

40

【0049】

出力構成19は、ドライバ4および5、ならびにアクティブマトリクス6をディスプレイ基板上に形成するための公知の技術のいずれかを用いて、基板1上に形成され得る。例えば、装置全体のアクティブデバイスは、ポリシリコン薄膜トランジスタとして形成され

50

得る。従って、製造プロセスの間、工程をさらに追加することなく、または実質的に追加することなく、出力構成 19 を追加することが可能である。

【0050】

従って、集積されたセンサ機能性を標準的な実質的に変更されていないタイプのアクティブマトリクス液晶ディスプレイに追加する装置を提供することが可能である。ドライバ 4 および 5、ならびにアクティブマトリクスディスプレイ 6 は、標準的なタイプまたは公知のタイプのディスプレイであってよく、センサ機能性を提供するために変更、または実質的な変更を必要としない。従って、ディスプレイの外観は、センサ機能性によって影響される必要はなく、出力構成 19 を基板 1 の他の場合には用いられない部分に追加することによって効率的に提供される。スキャンパルスのタイミングおよびシーケンスを制御することによって、構成は、例えば、表示および検知段階の異なるモードを提供するなど、異なる様態で動作し得る。また、検知の解像度および頻度は、回路 2 に提供される制御信号によって設定され得る。

10

【0051】

センサ機能性を AMLCD などのアクティブマトリクスディスプレイに組み込む装置が提供される。LCD ピクセル 10 のアクティブマトリクス 6 には、標準的なディスプレイソースドライバ 4 およびゲートドライバ 5 が設けられる。ディスプレイソースドライバ 4 は、センスアンプ 20 を含む出力構成 19 にも接続されているカラム電極 12 に応答する必要なピクセル応答を生成するデータ信号を供給する。動作の表示段階の間、AMLCD は、マトリクス 6 が一度に 1 行ずつ、フレームごとにリフレッシュされる状態で、動作する。フレーム間において、センスアンプ 20 がイネーブルされ、マトリクス 6 がまた、ゲートドライバ 5 によってスキャンされる。各ピクセルの特徴は、関連するセンスアンプ 20 によって検知され、構成の出力 23 で供給される外部刺激を表す。

20

【0052】

以上のように、本発明の好ましい実施形態を用いて本発明を例示してきたが、本発明は、この実施形態に限定して解釈されるべきものではない。本発明は、特許請求の範囲によってのみその範囲が解釈されるべきであることが理解される。当業者は、本発明の具体的な好ましい実施形態の記載から、本発明の記載および技術常識に基づいて等価な範囲を実施することができることが理解される。本明細書において引用した特許、特許出願および文献は、その内容自体が具体的に本明細書に記載されているのと同様にその内容が本明細書に対する参考として援用されるべきであることが理解される。

30

【図面の簡単な説明】

【0053】

【図 1】図 1 は、本発明の実施形態を構成するアクティブマトリクスディスプレイおよびセンサ構成の模式的なブロック図である。

【図 2】図 2 は、図 1 の装置の動作の第 1 のモードを示すタイミング図である。

【図 3】図 3 は、図 1 の装置の動作の第 2 のモードを示すタイミング図である。

【図 4】図 4 は、図 1 の装置の動作のさらなるモードを示す図 1 に類似する図である。

【図 5】図 5 は、図 1 の装置の動作のさらなるモードを示す図 1 に類似する図である。

【図 6】図 6 は、図 1 の装置の動作のさらなるモードを示す図 1 に類似する図である。

40

【図 7】図 7 は、図 1 の装置のセンスアンプおよび変換器を示す回路図である。

【図 8】図 8 は、図 1 の装置の出力構成の第 1 の例を示す模式的なブロック図である。

【図 9】図 9 は、図 1 の装置の出力構成の第 2 の例を示す模式的なブロック図である。

【符号の説明】

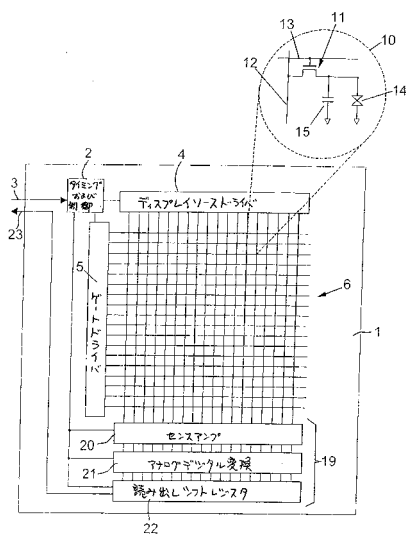
【0054】

- 2 タイミングおよび制御
- 4 ディスプレイソースドライバ
- 5 ゲートドライバ
- 20 センスアンプ
- 21 アナログデジタル変換

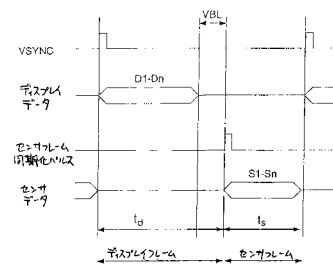
50

2 2 読み出しシフトレジスタ

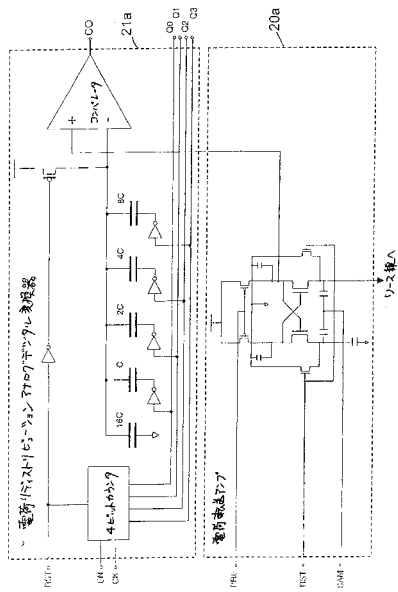
【図 1】



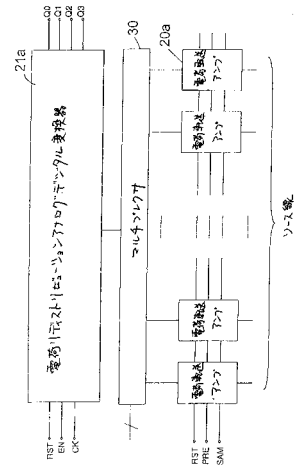
【図 2】



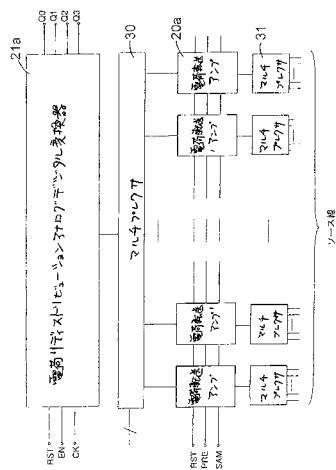
【図 7】



【図 8】



【図 9】



フロントページの続き(51)Int.Cl.⁷

F I

テーマコード(参考)

G 0 9 G 3/20 6 8 0 G

G 0 9 G 3/20 6 8 0 H

F ターム(参考) 5B087 AA02 AA09 CC11 CC33

5C006 AF44 AF73 AF78 AF81 BB16 BC02 BC20 BF03 BF14 BF22

BF25 BF37 EC05 FA51

5C080 AA10 BB05 DD21 DD27 FF11 JJ02 JJ03 JJ04

专利名称(译)	显示和传感器设备		
公开(公告)号	JP2004264845A	公开(公告)日	2004-09-24
申请号	JP2004052558	申请日	2004-02-26
[标]申请(专利权)人(译)	夏普株式会社		
申请(专利权)人(译)	夏普公司		
[标]发明人	クリスジェイブラウン		
发明人	クリス ジェイ. ブラウン		
IPC分类号	G02F1/133 G02F1/1362 G06F3/033 G06F3/041 G09G3/20 G09G3/36		
CPC分类号	G06F3/0412 G02F1/13338 G02F1/13454		
FI分类号	G09G3/36 G02F1/133.550 G06F3/033.350.A G09G3/20.612.T G09G3/20.624.Z G09G3/20.680.G G09G3/20.680.H G06F3/041.320.A G06F3/041.412		
F-TERM分类号	2H093/NA16 2H093/NC22 2H093/NC24 2H093/NC52 2H093/ND60 2H093/NE01 5B087/AA02 5B087/AA09 5B087/CC11 5B087/CC33 5C006/AF44 5C006/AF73 5C006/AF78 5C006/AF81 5C006/BB16 5C006/BC02 5C006/BC20 5C006/BF03 5C006/BF14 5C006/BF22 5C006/BF25 5C006/BF37 5C006/EC05 5C006/FA51 5C080/AA10 5C080/BB05 5C080/DD21 5C080/DD27 5C080/FF11 5C080/JJ02 5C080/JJ03 5C080/JJ04 2H193/ZA04 2H193/ZH25 2H193/ZJ02 2H193/ZP01		
优先权	2003004587 2003-02-28 GB		
其他公开文献	JP4201191B2		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

提供一种将传感器功能结合到有源矩阵显示器中的装置，例如AMLCD。LCD像素10的有源矩阵6设置有标准显示源驱动器4和栅极驱动器5。显示源驱动器4提供响应于列电极12而产生所需像素响应的数据信号，列电极12也连接至包括感测放大器20的输出配置19。在操作的显示阶段中，AMLCD以矩阵6每次一帧刷新的方式进行操作。在帧之间，启用读出放大器20，并且栅极驱动器5还扫描矩阵6。每个像素特征代表由相关的感测放大器20感测到并且被提供在配置的输出23处的外部激励。[选型图]

图1

